

## 力作が勢ぞろい！

### 市民文化祭（作品展示）

『松浦市民文化祭（作品展示）』が9月19日から21日までの3日間、文化会館で開催されました。

会場には小・中学生の夏休みの作品や高校・一般から寄せられた書・写真・絵画など730点の作品を展示。

また、昨年の県展で入賞・入選した市内在住者の作品や名誉市民の故・辻利平氏の作品も展示され、会場を訪れた人たちは、作品の一つ一つを感心した様子でじっくりと鑑賞していました。



## まちの話題

Matsuura City Topics

## 子どもの健やかな成長を応援！

### 近江鍛工が地域の学校に寄付

さかぐちこういち

近江鍛工株式会社（坂口康一社長）が9月17日、御厨小学校、星鹿小学校、御厨中学校、青島小中学校に寄付を行いました。

同社は毎年、地域貢献の一環として、学校図書 of 充実のために地域内の小中学校に寄付を行っています。

この日は、同社社長崎工場の太田富穂副工場長が市役所を訪れ、各小中学校の校長に寄付を手渡しました。



## いつまでもお元気で！

9月21日の敬老の日にちなみ、市内各地では趣向を凝らした敬老行事が開催されました。

今福町では、敬老の日に合わせて「今福地区敬老慶祝式典」（今福地区社会福祉協議会・今福公民館共催）が東部交流センターで開催され、町内の70歳以上のお年寄り約300人が出席しました。

式では、米寿を迎えた人と金婚夫婦に記念品が贈られたほか、式後の演芸の集いでは、今福保育所の園児らによるお遊戯、地区婦人会や文化団体による舞踊や詩吟が披露され、参加者は楽しい時間を過ごしました。



### 今福敬老慶祝式典・市内最高齢

市内においては、女性で最高齢となる宮田カズヨさん（福島・土谷、104）と男性で最高齢となる徳田隆美さん（御厨・前田、103）に長寿をお祝いする花束が贈られました。

宮田さんは、入所中のグループホームねん輪で元気に過ごしています。子、孫、ひ孫らの多くの家族に恵まれ、子どもたちから慕われています。

徳田さんは、長女夫婦と3人暮らし。週に5回、デイサービスを利用しています。子、孫、ひ孫らに恵まれ、元気に過ごしています。



▲宮田カズヨさん



▲徳田隆美さん

## 元気いっぱい土俵入り！

### 天満神社奉納子供相撲大会

天満神社願成就祈願祭・奉納子供相撲大会（天満神社主催）が9月23日、調川町にある天満神社の境内で行われました。

この行事は諸願成就・豊作のお礼と子どもたちの健全育成を願って毎年開催されています。

今年は幼児や児童約40人が参加。観客から大きな声援を受けながら、参加した子どもたちは土俵で元気いっぱいに相撲を楽しみました。



## Dear Mr. Bill Molloy

### ビル・モロイ杯 Englishスピーチ・コンテスト

第4回松浦・マッカイビル・モロイ杯 Englishスピーチ・コンテストが9月27日、きらきら21で開催されました。

このコンテストは、松浦市とマッカイ市との姉妹都市交流で友好関係の構築に尽力されたビル・モロイ氏の功績をたたえとともに、中高生の英語力の向上を目的に開催しています。

今回は市内の中高生16人が参加しました。最優秀者は次の通りです。

【暗唱部門】<sup>かもがわりか</sup> 鴨川里佳（福島中学校3年）

【オリジナル・スピーチ部門】<sup>やまもと もえか</sup> 山本萌香（松浦高校2年）



## 幻想的な明かりで魅了！

### 土谷棚田の火祭り

日本棚田百選に選ばれている福島町の土谷棚田で9月20日、土谷棚田の火祭り（ふくしまおいどんが町づくり会主催）が開催されました。

この火祭りは、日本夜景遺産にも認定されており、当日は市内外から約6,000人の見物客が棚田を訪れ、幻想的な光景を楽しみました。

夕日が沈み辺りが薄暗くなると、棚田に設置された約3,000個の灯籠に火が灯り始め、夕闇が深くなるにつれ、柔らかな明かりが棚田を照らし続けました。



## 美しい音色を楽しむ

### まつうら音楽フェスティバル

松浦音楽連盟<sup>うらじゅんべい</sup>（浦順平理事長）が主催する第5回まつうら音楽フェスティバルが9月21日、文化会館で開催されました。

第1部では、市内外から8団体が出演。第2部では、松浦ウインドオーケストラによる「オータムコンサート2015」が行われました。

出演者がそれぞれに趣向を凝らし、日ごろの練習の成果を披露しました。

会場には、たくさんの観客が訪れ、素晴らしい演奏や歌声に聞き入っていました。

